

新着図書案内

令和6年1月15日(月)
伊達中学校 図書室
第15号 文責 阿部翔子

清水 大輔『異世界に一番近い場所』

本書はネトゲの世界にどっぷりと浸かっていた著者ならではの視点で撮った遺跡・古都・教会などの写真集です。



「世界樹!」「セーブポイント!」「魔道具店」「ラストボス出そう」etc.ゲームやアニメ、何かの物語で見たような現実の景色の数々。インドやエジプト、台湾、中国など世界各地で撮られた写真たち。ファンタジーが好きな人におススメ! ページをめくって思い思いの空想をお楽しみください。

あだん 安壇美緒『ラフカは静かに弓を持つ』

武器はチェロ。潜入先は音楽教室。

少年時代、チェロ教室の帰りにある事件に遭遇して以来、深海の悪夢に苛まれながら生きてきた橘。ある日、勤務先の全日本音楽著作権連盟(全著連)の上司の塩坪^{しおつぽ}から呼び出され、音楽教室への潜入調査を命じられる。



目的は著作権法の演奏権を侵害している証拠をつかむこと。橘は身分を偽り、チェロ講師・浅葉のもとに通り始める。師と仲間との出会いが、奏でる喜びが、橘の凍っていた心を溶かしだすが、法廷に立つ時間が迫り……。

『世界が広がる推し活英語』

ぽる塾田辺さん推薦!

海外にいる俳優、歌手に手紙を書いてみたい! この気持ちは英語でどう伝えればいいの? そんな疑問を解決する1冊。

「推し」「尊い」など推し活の必須単語から、運営とのやり取りにも使えるフレーズまでをかわいいイラストと一緒に紹介。動画やSNSでよく見る英語表現の意味が知りたい人にもおススメです。

『ウクライナから来た少女

ズラータ、16歳の日記』

「みなさん、明日は戦争になります」。
もし、学校の先生から突然こう言われたら? マンガの世界だけだとおもっていた戦争が起きたとき、人見知りだった16歳の少女は、たった一つの夢にすべてをかけて祖国から脱出することを決意した。夢が明日につながると信じた少女のサバイバル日記。

『想像ラジオ』

海沿いの町で、なぜか高い杉の木のてっぺんに引っかかっているというDJアークがパーソナリティをつとめる番組「想像ラジオ」。

彼は「想像」という電波を使って、「あなたの想像力の中」だけで聞こえるラジオ放送を続けている。リスナーから次々に届くメールを読み上げ、饒舌におしゃべりを続けるアークだったが、彼にはどうしても聞きたい声があった――。